

2019年7月1日

各位

会社名 ミナトホールディングス株式会社
代表者 代表取締役会長兼社長 若山 健彦
(東証 JASDAQ コード: 6862)
問合せ先 取締役経営企画部門長 三宅 哲史
(TEL 03-5847-2030)

株式会社 AKIBA ホールディングスとの業務提携に関する基本合意について

当社は、本日開催の取締役会におきまして、株式会社 AKIBA ホールディングス（東京都中央区、代表取締役社長 馬場 正身、以下「AKIBA ホールディングス」といいます。）との間で、業務提携（以下「本提携」といいます。）に関する基本合意書を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業務提携基本合意書締結の理由

当社グループは、産業機器用途向けメモリーモジュール等の設計・製造・販売事業を手掛けるほか、デバイスプログラマや自動プログラミングシステム事業、システム開発関連事業、タッチパネルやデジタルサイネージ、サイン・広告事業などの多様な事業を展開しております。また近年は測距、形状認識を高速で行う高性能2眼カメラを活用し、IoT や AI ソリューション分野での新規事業にも注力しています。

一方、AKIBA ホールディングスグループは、メモリー製品その他電子部品・電子機器等の開発・製造・販売事業を手掛けるほか、ウェブソリューション事業、通信コンサルティング事業及び高度計算機（HPC）事業にも進出することで、事業の多角化と各事業間のシナジーを追求しております。また、今後、更なる拡大が見込まれる IoT、AI 等の業界に参入するべく、2016 年から IoT ソリューションの取り組みを開始しております。

当社および AKIBA ホールディングスは、ともにメモリー製品分野をグループの主力事業とし、これまでも製品の取引を通じた良好な取引実績と信頼関係を構築してきております。また両社とも、新しい技術とマーケットに挑戦し続けることで企業グループとして更なる成長を目指すという経営理念を共有しております。

このような状況において当社は、メモリー製品製造販売分野を中心に、AKIBA ホールディングスと提携関係を構築することが、両社の営業力、技術力、調達力などを向上させ、企業価値の増大に資すると判断し、本提携を行うことを決定いたしました。今後は、本提携に基づく積極的な協業を推進し、より安定的な事業基盤の構築と新たな収益源の獲得を図ってまいります。

2. 業務提携の概要

当社と AKIBA ホールディングスは、以下の分野を中心とするものの、必ずしも当該分野には限定せずに、両社の企業価値の向上に資する様々な取組みにつき、誠実に協議し、その実現を図るべく検討を進めてまいります。

(1) メモリー製品分野における連携

当社子会社のサンマックス・テクノロジー株式会社と AKIBA ホールディングスの子会社である株式会社アドテック（以下「アドテック」といいます。）は、それぞれメモリー関連事業を行っており、両社間の営業、技術分野での協力関係を強化するとともに、共同購買、海外共同生産、検査体制共通化などを検討してまいります。

(2) IoT、AI ソリューション分野における提携

デバイスプログラミングやカメラセンサー等を手掛ける当社子会社ミナト・アドバンスト・テクノロジー株式会社と、IoT 分野における技術、ノウハウを持つアドテックが、IoT や AI ソリューション分野における共同での製品開発等を検討してまいります。

(3) システム開発などソフトウェア分野における提携

当社子会社でシステム開発を手掛ける株式会社イーアイティーと日本ジョイントソリューションズ株式会社が、ソフトウェア技術者を擁するアドテック並びに AKIBA ホールディングス子会社の株式会社バディネットとともに、システムエンジニア派遣事業や受託システム開発事業を共同で推進することを検討してまいります。

3. 業務提携の相手先の概要（2019年3月31日現在）

| | | |
|-----------|----------------------------|--|
| 名称 | 株式会社 AKIBA ホールディングス | |
| 所在地 | 東京都中央区築地 2-1-17 陽光築地ビル 7 階 | |
| 代表者の役職・氏名 | 代表取締役社長 馬場 正身 | |
| 事業内容 | グループ会社の統括および運営 | |
| 資本金 | 700,000 千円 | |
| 設立年月日 | 1983 年 2 月 17 日 | |
| 大株主及び持株比率 | 高島 勇二 26.12% | |
| 当社との関係 | 資本関係 | 該当事項はありません。 |
| | 人的関係 | 該当事項はありません。 |
| | 取引関係 | 当社と当該会社との間には、該当事項はありません。なお、当社の子会社であるサンマックス・テクノロジー株式会社は、当該会社の子会社である株式会社アドテックに対する販売取引を行っております。 |
| | 関連当事者への該当状況 | 該当事項はありません。 |

| 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態 | | | |
|---------------------------|----------|----------|-----------|
| 決算期 | 2017年3月期 | 2018年3月期 | 2019年3月期 |
| 連結純資産 | 843百万円 | 856百万円 | 1,149百万円 |
| 連結総資産 | 2,648百万円 | 3,440百万円 | 5,112百万円 |
| 1株当たり連結純資産 | 886.11円 | 867.34円 | 1,135.20円 |
| 連結売上高 | 6,529百万円 | 8,914百万円 | 11,420百万円 |
| 連結営業利益 | 63百万円 | 108百万円 | 429百万円 |
| 連結経常利益 | △13百万円 | 175百万円 | 426百万円 |
| 親会社株主に帰属する 当期純利益 | △284百万円 | △18百万円 | 244百万円 |
| 1株当たり連結 当期純利益 | △313.05円 | △19.75円 | 266.61円 |
| 1株当たり配当金 | 0円 | 0円 | 0円 |

※AKIBAホールディングスは2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。2017年3月期の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額を算定しております。

4. 日程

2019年7月1日 当社取締役会決議
2019年7月1日 業務提携基本合意書締結

5. 今後の見通し

本合意書締結における当社2020年3月期の連結業績に与える影響は未定であります。今後開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以 上